

研究会のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の広がりによって、皆様におかれては、仕事の面、生活の面、あらゆる場面で不自由な日々をお送りと思います。もしもご自身もしくはお近くの方で感染もしくはその影響を受けた方がおられましたら、心よりお見舞いを申し上げます。とともに、早期のご快復を祈念いたします。

J-SRI 研究会の行事も、多くの不自由を強いられることとなりました。2020 年度の研究会は、いまだ開催できておりません。感染確認者数が増加しているいま、この先しばらくのあいだ、対面での研究会開催は実施できそうもありません。そこでオンラインの研究会の開催を考えております。

とくに都市部での新型コロナウイルス対策は急務ですが、稲作は例年通り続けなければなりません。農村地域から「直接のコロナの影響」はそれほど多くは聞かれませんが、学校給食の中止で出荷先が減った、海外からの農業研修生が来られなくなった、等の事例は多いようですし、今後の都市との往来の拡大に懸念が持たれています。

J-SRI 研究会は、規約第 2 条「SRI に関する情報を収集・蓄積することを通して日本の SRI 情報センターを目指すとともに、国内および海外における SRI に関する学術調査研究を推進し、もって SRI のさらなる普及に寄与すること」を目的としており、今後とも活動を続けて参りますので、会員のみなさまのご支援・ご協力を、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

2020 年 7 月 24 日

J-SRI 研究会 幹事会一同